



川合玉堂「松山遠嶺」大正6-7(1917-18)年頃



小林古怪「牡丹」昭和26-27(1951-52)年頃



山中雪人「仔牛を担う青年」ギリシャ

蘭島閣美術館は、おもに日本近代美術の作品に焦点を当てて収集してきました。このたびは当館が収蔵する日本画の中から創画会と院展の作家の作品を中心にご覧いただきます。

創画会は昭和23(1948)年、上村松篁、秋野不矩、山本丘人といった画壇の中枢で活躍していた実力派の画家たちによって旧体制からの脱却を掲げた「創造美術」としてスタートした美術団体です。本展では創画会の系譜に連なる画家たちのほか、同会を支えた画家たちを紹介します。

あわせて、明治31(1898)年に創設された院展の作家を紹介しています。院展は岡倉天心によって開院されたのち、天心の一周忌にあたる大正3(1914)年に横山大観らによって再興され、現在まで続いています。

画壇の中心で活躍した横山大観のほか、院展三羽鴉とよばれた小林古怪、安田靉彦、前田青邨から平山郁夫までご覧いただけます。この機会にぜひ多彩な日本画の表現をご堪能下さい。

イベント

蘭島閣美術館 34 周年 × 安芸灘大橋 25 周年コラボ企画

安芸灘大橋のペーパークラフトをもらいに行こう！

当館は「安芸灘大橋」周辺の風景を描いた作品を多数所蔵しています。このたび蘭島閣美術館 34 周年の節目を迎える 10 月 26 日に、広島県道路公社の協力を得て当館にゆかりのある安芸灘大橋の限定ペーパークラフトを配布することにしました。貴重なこの機会にぜひご来館ください！

【配布日】10月25日(土)、26日(日)

【場 所】蘭島閣美術館

【参加費】無料(ただし入館料が必要です)

【対 象】安芸灘大橋を現金でご利用いただいた方
(受付でレシートをご提示ください)

【配布数】各日先着 25 名

みんな遊びにきてね！



あきなだんとめねこさん



● 近隣の文化施設のご案内

三之瀬御本陣芸術文化館

開催中～11/3(月・祝) 所蔵品展Ⅲ『SEA—ようこそ、海へ。』

蘭島閣美術館別館

9/3(水)～12/1(月) 所蔵品展Ⅲ『寺内萬治郎小品集』

松 濤 園

9/10(水)～11/24(月・振休) 所蔵品展Ⅲ

◇朝鮮通信使資料館『朝鮮通信使—江戸へのみちのり—』

◇陶磁器館『伊万里の煌めき』

● 次回展覧会のお知らせ

11/19(水)～1/19(月)

「穏やかな時を描く洋画家たち」

● 交通のご案内

広島市内から車で約1時間

呉市内から国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋(有料)を渡った最初の島が下蒲刈島です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用ください。駐車場から美術館まで260m。

指定施設にて1,000円以上ご利用の方に安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈。
詳しくは 呉市観光案内所 TEL 0823-23-7845 まで。

呉市内から電車・バス利用の場合

JR 呉線で広駅または仁方駅で下車し、駅前最寄りのバス停留所から瀬戸内産交(株)のバス「宮農センター・沖友天満宮方面」行きに乗車。下蒲刈町内「三之瀬」停留所で下車。停留所から美術館まで300m。

